

会計名			各種大会補助事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	全国大会等を本市に誘致することで、競技者の拡大や青少年の健全な育成、競技力向上及び競技団体の強化を図るとともに、市民が間近に観戦する環境を整え、見るスポーツの促進を図り、市民が多くのスポーツに触れる機会を提供する。				主たる内容	全国大会等開催費用の一部助成		
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	刈谷市体育協会へ関連する競技団体			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 O 実施V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		日本女子ソフトボールリーグを始めとする19の大会に補助金を交付した。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする19の大会に補助金を交付した。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする19の大会に補助金を交付した。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする19の大会に補助金を交付する。	
成果		全国レベルの大会等を誘致することで、市民がスポーツに触れる機会を創出するとともに、スポーツ活動に参加できるきっかけづくりを行った。また、青少年がスポーツに親しみ、競技力の向上や幅広い交流を行う機会を支援し、青少年の健全育成を図った。							
課題		みる、ささえるスポーツを通じて、本市の更なるスポーツ振興をはかるため、事業を充実させ、全国大会や世界大会の積極的な誘致を行う。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標	大会数（大会）			19	19	19	19	20	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		6,839	7,902	7,411	14,782	合計 7,411,420 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 7,411,420 円		
		一般財源	6,839	7,902	7,411	14,782			
	職員人件費 ②		1,753	1,760	1,959	1,901			
	総事業費（①+②）		8,592	9,662	9,370	16,683			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			各種大会補助事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	指導係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民が、主体的にスポーツに親しむきっかけとなり、生涯スポーツ社会の実現に向け、必要な事業であると考えられる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	本市の有料施設使用料相当額分を補助するもので、使用料は市の歳入となり相殺されるため、一定の費用対効果が見込まれる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	スポーツの重要性を再認識してもらい、市民のスポーツ活動への動機づけを行うことで、本市のスポーツ活動の推進が図られ、市が主体となり積極的に推進する事業であると考えられる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	第2次刈谷市スポーツマスタープランに掲げる「豊かなスポーツライフの実現」に向け、みるスポーツ等の観点から、市民がスポーツを楽しむことができる環境づくりに貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
スポーツに対する市民ニーズが多様化している中、市民がさまざまなスポーツに触れる機会を設け、競技の普及、競技人口の拡大、競技レベルの向上等を目指すとともに、スポーツを楽しむことができる環境を整えることで、生涯スポーツの推進が図られる。重要な事業であり、今後も継続する必要がある事業と考えられる。					

会計名			スポーツ教室開催事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	市民に対してスポーツへの動機づけと健康増進を図るとともに、子どもの体力向上、女性の社会参加、高齢者の体力向上を目指す。	主たる内容	各種スポーツ教室の開催					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		・市主催 8教室を各年3期開催 延べ参加者数 6,487人 ・連盟主催教室への助成 助成団体数 2 卓球 1教室（2年目） テニス1教室（1年目）		・市主催 9教室を各年3期開催 延べ参加者数 6,295人 ・連盟主催教室への助成 助成団体数 2 卓球 1教室（3年目） テニス 1教室（2年目）		・市主催 9教室を各年3期開催 延べ参加者数 6,081人 ・連盟主催教室への助成 助成団体数 1 テニス 1教室（3年目）		・市主催 9教室を各年3期開催 延べ定員数 1,185人	
成果		・市民の体力増進、スポーツの知識技能習得及び施設利用マナー向上が図られたほか、子どもの体力向上、女性の社会参加、子育て支援、高齢者のスポーツへの啓発等となる教室を開催することにより、スポーツ活動への参加機会を提供・拡大できた。 ・助成金の交付により、市から各協議連盟への教室実施主体者の移行が円滑に実施できた。							
課題		・競技の普及・競技人口の拡大といった競技団体としての設置目的に照らし、競技の専門性と民間団体としての柔軟性を活かし、各競技連盟等による自主運営が可能となるように、さらに育成に努める必要がある。 ・指定管理者の次回募集に合わせた、教室運営者の指定管理者への移行を進める中において、指定管理者による既存事業との重複や各競技団体等への実施主体者の移行の可能性等を見極めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
成果指標		各種大会、イベント参加者数（人）			12,189	12,685	12,792	13,000	13,000
指標									
他市との比較検証		・スポーツ教室は近隣各市で開催されていますが、基本方針、事業主体、種目、規模等異なるため、一概に比較検討することは難しい。							
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,529	4,653	4,560	4,832	合計	4,560,036 円	
	財源	特定財源	2,149	2,101	2,080	3,115	報償費	3,814,500 円	
		一般財源	2,380	2,552	2,480	1,717	需用費	213,276 円	
	職員人件費 ②		2,455	2,816	3,134	2,662	役務費	337,260 円	
	総事業費（①+②）		6,984	7,469	7,694	7,494	負担金、補助及び交付金	195,000 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0		・スポーツ教室参加料					
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			スポーツ教室開催事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		普通	スポーツをはじめきっかけづくり、女性や高齢者等の健康増進、社会参画、子どもの体力向上に資する教室を主に開催しているため必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	カンガールームを設置し、子育て中の方にも参加しやすい等の環境を整えた教室の開催。また子ども向けの教室は、愛知教育大学の保健体育講座等に学外学習の一環として学生を、タグラグビー教室は豊田自動織機ラグビー部OB等を派遣してもらう等、専門性も高めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	市民スポーツの普及振興を目指しているため、市民のスポーツ活動への動機づけ、健康についての理解を深めるため必要な事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	だれもが生涯にわたって、それぞれの体力や年齢、目的に応じ、主体的にスポーツに親しむことの出来る生涯スポーツ社会の実現に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
市民ニーズが多様化している現在、競技の普及・競技人口の拡大・競技レベルの向上等の観点から、市民団体などが実施主体となる方が望ましい教室・種目もあり、実施目的や果たす役割、民間の動向、実施能力の有無やサービス面も踏まえて、事業の廃止、各競技連盟等への移行をさらに進めていく。					

会計名 一般会計			刈谷サッカーフェスティバル開催事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	6	2					担当係	指導係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	<p>市制65周年記念イベントとして、サッカーの元日本代表を招聘し、スポーツを通じた地域活性化を図るとともに、サッカーのまち刈谷をPRする。</p> <p>また、サッカー教室やフレンドリーマッチなどで、元日本代表選手と直接ふれあうことで、子どもたちの夢や憧れを育てる。</p>	主たる内容	<p>○開催日：平成27年12月12日・13日</p> <p>○主催：刈谷市・刈谷市教育委員会</p> <p>○主管：刈谷市サッカー連盟</p> <p>○会場：総合運動公園・産業振興センター</p> <p>○内容：①サッカー教室…小学生を対象とした元日本代表選手によるサッカー教室</p> <p>②フレンドリーマッチ…元日本代表選チームと中学選抜及びシニア選抜チームとの試合</p> <p>③トークショー…元日本代表選手による講演会</p>					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成27年度～平成27年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 計画 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		_____		_____		・平成27年12月12日（土） トークショー 「日本サッカーの将来と刈谷のサッカーの進むべき道」 ・平成27年12月13日（日） サッカー教室 （市内小学生） ドリームマッチ （中学選抜・シニア選抜）		_____	
成果		元日本代表選手のトークショーや教室、ドリームマッチを実施することにより、市民がサッカーに興味や関心を持ち、サッカーのまち刈谷を再認識する一助となった。							
課題		トークショーでは700名程度の来場者を想定したが、その2割程度の来場者であったため、動員手法を検討する。事務の効率化のため、委託先、委託範囲について検証する。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
成果指標	来場者（人）		—	—	3,000	—	—		
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト V	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	3,000	0	合計	3,000,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	3,000,000 円	
		一般財源	0	0	3,000	0			
	職員人件費 ②		0	0	783	0			
	総事業費（①+②）		0	0	3,783	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷サッカーフェスティバル開催事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	指導係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民が、サッカーのまちを知り親しむきっかけとなり、生涯スポーツ社会の実現に向け、必要な事業であると考えられる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	刈谷市サッカー連盟へ事業を委託することにより、職員の負担を減らし、サッカー連盟のもつ専門性により事務の効率化を図ることができたと考えられる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	第7次刈谷市総合計画では、スポーツ活動プログラムの充実として、市民がスポーツに興味や関心を持ち、スポーツ活動に参加できるよう掲げており、計画推進に寄与できた事業であると考えられる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		低い	市民がスポーツに興味や関心を持つため、元日本代表選手の一流のプレイヤーと触れ合える機会を設けることで、スポーツをはじめめるきっかけづくりとなったと考えられる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	
市制65周年記念事業と位置付け実施したもので、次年度以降の実施は未定。					

会計名 一般会計			プロ野球オープン戦開催事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	6	2					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	市制65周年記念イベントとして、地元球団である中日ドラゴンズ主催のオープン戦を本市に誘致し、プロ野球の試合を身近に観戦できる機会を設けることで、市民のスポーツへの関心の向上を図るとともに、スポーツを始める機会を提供する。	主たる内容	○開催日：平成28年3月2日 ○主催：中日新聞社・中日ドラゴンズ ○会場：刈谷球場					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成27年度～平成27年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		—		—		・平成28年3月2日（水）午後1時試合開始 ・中日ドラゴンズVS広島東洋カープ ・観客数6,675人		—	
成果		・前回（平成26年3月）は雨天のため開催できなかったが、今回は多くの観客に楽しんでもらうことができた。							
課題		・事務の効率化のために、委託の範囲を広げる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
成果指標		観客数（人）	—	—	6,675	—	—	—	
活動指標									
他市との比較検証		平成28年3月3日（木）小牧市民球場（中日ドラゴンズVS広島東洋カープ）観客数4,584人							
C 事業コスト V		単位：千円	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①	0	0	6,371	0	合計	6,371,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	258,000円	
		一般財源	0	0	6,371	0	需用費	166,600円	
	職員人件費②	0	0	2,389	0	委託料	5,888,840円		
	総事業費（①+②）	0	0	8,760	0	使用料及び賃借料	57,560円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			プロ野球オープン戦開催事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	業務係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	プロ野球の試合を身近に観戦できる機会を設けることで、スポーツへの関心を向上することができた。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	運営を委託することで、職員の負担を減らすことができた。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	プロ野球ができる施設であることから、そこで市民がプロ野球の試合をを観戦できる事業として開催することができた。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	一流選手のプレーを間近に見る機会として開催することができた。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・不定期開催（2～3年毎）のため、職員が運営内容を把握し辛いいため、委託できる部分を増やし、効率的に事業を進めていきたい。					

会計名			総合型地域スポーツクラブ育成事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	普及係		
10	6	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	クラブ・団体の育成							
	目的	地域のスポーツ振興のみならず、スポーツを通じた地域コミュニティの形成、青少年育成、高齢者や障害のある人の社会参画の場としての効果を期待する総合型地域スポーツクラブの育成を図る。				主たる内容	○総合型地域スポーツクラブへの運営補助 ○各クラブの自立に向けた調査研究事業委託（総合型地域スポーツクラブ研究会の開催）			
	位置づけ	関連計画：スポーツ基本計画（国）、第2次刈谷市スポーツマスタープラン 根拠法令：スポーツ基本法								
	対象者	市民			事業期間	平成16年度～				
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		・総合型地域スポーツクラブ研究会 開催回数 6回 ・クラブ運営補助 補助対象クラブ数 6クラブ		・総合型地域スポーツクラブ研究会 開催回数 5回 ・クラブ運営補助 補助対象クラブ数 6クラブ		・総合型地域スポーツクラブ研究会 開催回数 6回 ・クラブ運営補助 補助対象クラブ数 5クラブ		・総合型地域スポーツクラブ研究会 開催回数 6回 ・クラブ運営補助 補助対象クラブ数 3クラブ		
		成果	・平成16年の朝日総合スポーツクラブの設立をきっかけに、依佐美（H17）、刈谷東（H17）、富士松（H18）、雁が音（H18）、刈谷南（H19）総合スポーツクラブが設立し、市内の全6中学校区ですべてのクラブが設立した。 ・研究会での協議を経て、各クラブの会員を対象としたバドミントン交流会（H21～）、卓球交流会（H27～）を開催した。							
課題		・各クラブの自立に向けた、会員の確保、活動拠点の確保、安定的な財源の確保、運営スタッフの充実、組織力の強化が今後の課題である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動指標		総合型地域スポーツクラブ加入者数（人）			2,031	2,126	2,175	2,212	2,285	
指標										
他市との比較検証		近隣市町のクラブ設立状況 碧南市1クラブ、安城市2クラブ、知立市1クラブ、高浜市1クラブ、東浦町1クラブ								
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,050	2,550	1,750	950	合計 1,750,000 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 250,000 円			
		一般財源	3,050	2,550	1,750	950	負担金、補助及び交付金 1,500,000 円			
	職員人件費 ②		2,104	1,408	1,567	1,521				
	総事業費（①+②）		5,154	3,958	3,317	2,471				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0								
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			総合型地域スポーツクラブ育成事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	地域のスポーツ振興において必要性の高い事業である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	普通	参加者の増加を図るため一層の啓発活動とクラブの活動内容の充実が求められている。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	地域住民が主体的な運営ができるよう育成支援するために必要な事業である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	第2次スポーツマスタープランの重点施策として推進を図っている。	
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
第2次スポーツマスタープランの重点施策として位置づけられた、総合型地域スポーツクラブの育成については、地域のスポーツ振興のみならず、スポーツを通じたコミュニティの形成、青少年の健全育成、高齢者や障害のある人の社会参画の場としてなどの役割が期待されています。そして、本市では住民が気軽に参加できる範囲として「地域」を考えた場合中学校区ごとの設立が望ましいと結論づけ、全6中学校区で設立がされています。 また、補助金削減計画（案）に基づき平成25年度より実施の各クラブへの助成金支出の削減により、27年度末までで3クラブへの助成が終了し、最後の1クラブとなる29年度末をもって助成金の支出は終了予定となっているので、クラブ運営の基本である自主・自立に向け、定期的な研究会の開催により、各クラブ間の情報共有や意見交換、アドバイザーからの助言聴取等を図るとともに、各クラブ、運営の安定化に向けた財源確保策の検討を進めます。					

会計名			ウイングアリーナ刈谷等施設整備事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	6	3							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	ウイングアリーナ刈谷、ウェーブスタジアム刈谷及びグリーングラウンド刈谷の円滑な管理運営のため必要な整備を行い、施設の適切な運用を図る。	主たる内容	設備の修繕及び整備工事					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	施設利用者	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO実績 計画V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		・ウイングアリーナ刈谷 プール更衣室前扉設置工事 ・ウェーブスタジアム刈谷 第3種公認更新工事 空調更新工事 自動ドア修繕 高圧受電設備改修工事		・ウェーブスタジアム刈谷 電話設備更新工事 観客席取替工事 ・グリーングラウンド刈谷 天然芝張替修繕		・ウイングアリーナ刈谷 電動ロールスクリーン修繕 エレベータ改修工事 他 ・ウェーブスタジアム刈谷 空調機修繕 音響設備整備工事 他 ・国道23号下駐車場整備工事		・ウイングアリーナ刈谷 フロア図面版修繕 ・ウェーブスタジアム刈谷 場内時計システム修繕 女子トイレ工事 監視カメラシステム改修工事	
成果		計画通り整備できた。							
課題		今後、施設が老朽化してくるので計画的に実施しなければならない。							
指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
成果指標	ウイングアリーナ刈谷利用者数（人）		25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標			336,550	336,980	339,056	343,331	350,163		
他市との比較検証	公認陸上競技場 第1種 名古屋市 第2種 豊田市、知多市 第3種 名古屋市、豊橋市、豊川市、一宮市、半田市								
C事業コスト	単位：千円	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費 ①	62,944	38,850	111,026	10,170	合計	111,026,160 円		
	財源	特定財源	4,800	0	0	0	需用費	3,975,480 円	
		一般財源	58,144	38,850	111,026	10,170	工事請負費	107,050,680 円	
	職員人件費 ②	1,753	1,760	1,959	2,662				
	総事業費（①+②）	64,697	40,610	112,985	12,832				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			ウイングアリーナ刈谷等施設整備事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	業務係
10	6	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民が利用できる施設の拡充に必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	計画的な経費の執行が必要である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	市民がスポーツ活動に参加しやすい環境づくりを推進する事業であり、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	スポーツ施設の計画的な整備に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
施設が存続する限り計画的な施設整備（公認工事への対応、国際大会向けの整備計画）が必要である。					

会計名			スポーツリーダー養成講座事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ指導者の育成						
	目的	高齢化社会の進展、余暇時間の増大等に伴い、生涯スポーツ活動を推進するため、その推進役となるリーダーを育成し、市民スポーツ活動の活性化、継続化を図る。	主たる内容	専門知識や実績を有する講師によるスポーツリーダー養成講座の開催					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成7年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（3コマ） 【講座メニュー】 心理学から考える指導方法 効果、効率を考えたトレーニング テーピング		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（3コマ） 【講座メニュー】 スポーツ栄養学 スポーツ障害の予防とストレッチング（座学・実技）		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（3コマ） 【講座メニュー】 スポーツにおける体幹の重要性（座学・実技） トップ選手が行う外傷予防トレーニング		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（3コマ）	
成果		・日々進歩する専門知識や最新のスポーツ科学を取り入れた研修機会を継続的に提供することにより、優れた指導者の育成と確保ができた。							
課題		・養成したリーダーを活用するシステムは、生涯学習指導者名簿等への掲載のみであり、より一層の充実が求められる。							
O 実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					25年度	26年度	27年度	28年度	30年度
	活動指標	スポーツリーダー養成講座修了者数（人）			29	44	45	50	50
	指標								
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		149	108	115	151	合計	114,590 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	36,000 円	
		一般財源	149	108	115	151	需用費	78,590 円	
	職員人件費 ②		701	1,056	1,175	1,141			
	総事業費（①+②）		850	1,164	1,290	1,292			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			スポーツリーダー養成講座事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		普通	市民がスポーツを継続するためには、だれもが気軽に参加できるスポーツプログラムとそれを適切に指導する指導者が必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	愛知教育大学等の教育機関及びホームタウンパートナーチームと協働して、講座のメニュー作りから指導まで一環して行い、産官学連携したスポーツ推進に努めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	市民がスポーツ活動をはじめ、継続できるよう、指導者の育成に努める。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	スポーツマスタープラン基本施策として推進を図っている。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
市民のスポーツ活動が多様化、高度化し、指導者へのニーズも質・量ともに増大しています。指導者には、豊かな人間性、競技の専門性、スポーツ環境や条件の管理能力などが求められます。また、技術指導だけでなく、スポーツの多様な楽しみ方の指導など、幅広いマネジメントができる指導者の育成に努めます。					

会計名 一般会計		愛知万博メモリアル市町村対抗駅伝選手派				担当部	教育部		
款	項	目	遣事業				担当課	スポーツ課	
10	6	2					担当係	指導係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	愛知万博メモリアル愛知県市町村対抗駅伝競走大会に刈谷市代表選手を派遣し、市民にPRすることで、競技の普及を図るとともに、刈谷市を含めた愛知県内の市町村スポーツ振興に寄与する。			主たる内容		愛知県が後援している愛知県陸上競技協会及び東海テレビ放送が開催する大会に刈谷市より選手を派遣する事業を実行委員会に委託する。		
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	選抜選手並びに実行委員			事業期間	平成18年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		各部門2名計18名の選手を選出し、数回の合同練習会を経て大会に参加した。 総合順位 第7位入賞		各部門2名計22名の選手を選出し、数回の合同練習会を行った。 総合順位 第16位		各部門2名計18名の選手を選出し、数回の合同練習会を行った。 総合順位 第9位入賞		各部門2名計18名の選手を選出し、数回の合同練習会を行う。 目標順位 第7位入賞	
成果		大会を通じて愛知万博を次世代へ継承するとともに、競技者育成、市町村相互の交流及びスポーツ振興を図ることができた。							
課題		世代ごとの選手選考及び発掘が課題である。また、刈谷市としてどのような目的で大会に参加するのかを明確にする。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
成果指標		総合順位（位）			7	16	9	7	5
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費①		250	250	270	270	合計	270,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	270,000円	
		一般財源	250	250	270	270			
	職員人件費②		1,403	2,112	3,917	3,802			
	総事業費（①+②）		1,653	2,362	4,187	4,072			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			各種大会開催事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	普及係		
10	6	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実							
	目的	各種目毎に参加者相互の情報交換と交流を深めるとともに、スポーツの普及振興に寄与するため大会を開催する。			主たる内容		○専門の知識と実績を有する団体等への事業委託による各種スポーツ大会の開催			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令								
		対象者	市民			事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 659人 ソフトバレーボール 180人 ミニテニス 150人 ユニホッケー 104人 GOGOウォーキング91人 参加者数 計1,184人		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 798人 ソフトバレーボール 128人 ミニテニス 220人 ユニホッケー 86人 GOGOウォーキング113人 参加者数 計1,345人		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 708人 ソフトバレーボール 171人 ミニテニス 86人 ユニホッケー 98人 GOGOウォーキング168人 参加者数 計1,231人		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 ミニテニス ユニホッケー GOGOウォーキング		
成果		・市民が気軽に参加できる大会を開催することにより、選手間の交流が深められた。								
課題		・競技団体による自主的な大会開催への移行を促進させることが課題である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動指標		各種大会、イベント参加者数（人）			12,189	12,685	12,792	13,000	13,000	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト V		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		595	580	575	489	合計	574,550 円		
	財源	特定財源	175	207	186	195	役務費	61,550 円		
		一般財源	420	373	389	294	委託料	513,000 円		
	職員人件費 ②		1,403	1,760	1,959	1,901				
	総事業費（①+②）		1,998	2,340	2,534	2,390				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0		・大会参加料 ・保険料実費徴収金				
29年度以降の事業費見込		0								

会計名		ニュースポーツ普及事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	スポーツ課		
款	項					目	担当係	普及係	
10	6					2			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	生涯スポーツの振興にあたり、市民が手軽に楽しめる環境づくりを推進するため、ニュースポーツを広く紹介する。	主たる内容	○刈谷市スポーツ推進委員協議会への委託によるスポーツふれあいdayの開催					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		・スポーツふれあいday 開催回数 9回 参加人員 208人 種目 ディスクドッチ チャンスペタ キンボール		・スポーツふれあいday 開催回数 8回 参加人員 359人 種目 ディスクドッチ チャンスペタ キンボール ペタンク ユニホッケー		・スポーツふれあいday 開催回数 12回 参加人員 433人 種目 ノルディック・ウォーク ディスクドッチ キンボール ペタンク ユニホッケー		・スポーツふれあいdayの開催 （6月以降、3支部が支部毎に開催） 種目 ノルディック・ウォーク ペタンク ソフトバレーボール ミニテニス	
成果		・世代や性別に関係なく、だれもが取り組むことができるニュースポーツの普及が進んできた。							
課題		・スポーツをしていない人たちが、スポーツに対して興味・関心を持ち、スポーツ活動に参加したくなるような効率的、効果的な啓発。 ・競技種目の継続実施を希望する方々に向けた、既存競技団体等への橋渡しや受け皿の確保。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
成果指標		スポーツふれあいday参加人数(人)		208	359	433	750	900	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		200	200	200	200	合計	200,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	200,000 円	
		一般財源	200	200	200	200			
	職員人件費 ②		701	704	783	760			
	総事業費（①+②）		901	904	983	960			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0					
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			各種大会出場選手激励事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	各競技団体などが主催する全国大会等に、刈谷市から出場する選手に対して激励金を交付することにより、大会での活躍を激励するとともに、各競技の技術向上を図り、社会体育全体の普及振興に資することを目的とする。	主たる内容	国際大会、全国大会、愛知スポーツレクリエーションフェスティバル等に出場する選手を激励し、補助を行う。					
	位置づけ	関連計画		第2次刈谷市スポーツマスタープラン					
		根拠法令							
		対象者	全国大会出場届提出者	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		646人/2,317,500円		699人/2,717,500円		836人/2,707,500円		交付見込人数 800人 見込金額 3,000,000円	
成果		各種大会出場選手への激励並びに補助を行い、スポーツ振興と競技力向上に努めるとともに、全国大会等出場選手の把握に努めることができた。							
課題		各種大会出場選手に対し、旅費一部補助という形で実施しているが、大会規模または予選規模などを勘案し、激励金の交付基準も検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動指標	交付人数（人）		646	699	738	836	800		
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①		2,318	2,718	2,708	3,000	合計	2,707,500円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	2,707,500円	
		一般財源	2,318	2,718	2,708	3,000			
	職員人件費②		2,455	2,464	1,959	1,901			
	総事業費（①+②）		4,773	5,182	4,667	4,901			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			かきつばたマラソン大会開催事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	マラソン競技者の拡大及び市民のスポーツ競技の参加意欲の増進を図り、体力づくりと健康増進、生涯スポーツの振興を図る。	主たる内容	年齢別男女別の1.5、3、10kmのマラソンコースと誰でも気軽に参加できるジョギングコースを設定し、市民マラソン大会を開催する。					
	位置づけ	関連計画		第2次刈谷市スポーツマスタープラン					
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和48年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催し、1,569人の参加者があった。		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催したが、天候に恵まれず1,374人の参加者であった。		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催したが、天候に恵まれず1,170人の参加者であった。		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催し、2,000人の参加者を見込む。	
成果		ジョギング及びランニングブームの中、気軽に参加できるスポーツイベントとして定着しているとともに本市のスポーツ振興の一翼を担っている。また今年度は参加者の拡大を図るため、コースの見直しや申込方法の変更を行い、参加者数が大幅に増加した。							
課題		他市の大会時期と重なることもあり、申し込みやすい環境作りや事前の広報などPRを図り、参加者の増加に努める。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動指標		参加者数（人）		1,569	1,374	1,870	2,000	—	
指標									
他市との比較検証		県内の多くの自治体で、同様の市民マラソン大会が実施されている。 （知立市・安城市・岡崎市・東浦町・大府市・高浜市・みよし市・犬山市など）							
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費①		1,830	2,235	2,131	2,024	合計	2,130,690円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	17,000円	
		一般財源	1,830	2,235	2,131	2,024	原材料費	417,690円	
	職員人件費②		5,611	5,632	4,701	4,563	負担金、補助及び交付金	1,696,000円	
	総事業費（①+②）		7,441	7,867	6,832	6,587			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			ホームタウンパートナー事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	普及係		
10	6	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実							
	目的	刈谷市に拠点を置く国内最高レベルの実力を持つ12チームを市民に対しPRすることで、トップレベルの試合が間近で観戦できることを周知し、見るスポーツの振興に寄与する。	主たる内容	○ホームタウンパートナー連絡会の開催（年3回） ○ホームタウンパートナーチーム啓発用リーフレット等の作成 ○刈谷キラキラ教室の開催						
	位置づけ	関連計画		第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
	根拠法令									
	対象者	市民、ホームタウンパートナーチーム		事業期間	平成27年度～					
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		—		—		<ul style="list-style-type: none"> 連絡会の開催 3回 キラキラ教室の開催 2回 パートナーチーム啓発用リーフレット・横断幕作成 市民だよりやホームページでのPRの実施 刈谷駅南北連絡通路や観光案内所等でのPRの実施 オアシス館刈谷でのパートナーチームの常設展示 		<ul style="list-style-type: none"> 連絡会の開催 3回 キラキラ教室の開催 パートナーチーム啓発用リーフレット・うちわ作成 市民だよりやホームページでのPRの実施 刈谷駅南北連絡通路や観光案内所等でのPRの実施 オアシス館刈谷でのパートナーチームの常設展示 		
成果		<ul style="list-style-type: none"> ホームタウンパートナーチームが全国で活躍することにより、刈谷市を全国にアピールすることができた。 国内最高レベルの試合を間近で観戦できる機会があることを多くの市民に周知することや、トップアスリートによる子どもたちへの技術指導等を通して「する・みる・ささえる」というスポーツの多面性の中で、一市民スポーツの推進に努めた。 								
課題		<ul style="list-style-type: none"> 事業を推進するにあたり、各チームを始めとする関係各所の更なる理解と協力を得ることに努める。 本市独自の事業展開を模索する必要がある。 								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度			
活動指標		刈谷キラキラ教室実施回数				2	2	3		
活動指標		市民の各チームの認知度		46.9	—	—	—	55		
他市との比較検証		参考都市：川崎市、広島市、柏市、神戸市等 本市の特徴：12のトップスポーツチームが活動拠点を置いており、全国的に類を見ない本市の強みである。								
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	272	618	合計	272,400 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	24,000 円		
		一般財源	0	0	272	618	需用費	248,400 円		
	職員人件費 ②		0	0	3,525	3,042				
	総事業費（①+②）		0	0	3,797	3,660				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0								
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			刈谷市体育協会補助事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	クラブ・団体の育成						
	目的	本市における体育・スポーツ団体を統括するとともに、市民スポーツの普及振興を図り、市民の健全な心身の発展に寄与することを目的に活動する刈谷市体育協会に対し補助を行う。			主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民のスポーツ活動の向上等に関する調査研究 スポーツ団体の育成・強化 スポーツ団体への情報提供 スポーツ大会等の実施 体育施設の充実等についての指導及び助言 その他目的の達成に必要な事業の実施 			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	刈谷市体育協会加盟団体			事業期間	昭和34年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等 協会組織の強化を図るための調査、研究 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等 協会組織の強化を図るための調査、研究 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等 協会組織の強化を図るための調査、研究 各種国際大会等の誘致に向けた取組 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等 協会組織の強化を図るための調査、研究 各種国際大会等の誘致に向けた取組 	
成果		各種事業を実施し、市民スポーツの普及振興を図るとともに、ジュニア育成事業の一層の推進を図り、本市の将来を担う競技者の育成に努めた。							
課題		本市における体育・スポーツ団体の中心的な組織として、継続した活動を行うためには、協会の更なる組織力の強化が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標		加盟人数（人）			12,435	12,662	12,241	13,000	13,500
指標									
他市との比較検証		公益財団法人・・・豊橋市・豊田市・小牧市・名古屋市・岡崎市 NPO法人・・・犬山市・安城市							
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費①		5,550	4,550	5,906	4,550	合計	5,906,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金	5,906,000円	
		一般財源	5,550	4,550	5,906	4,550			
	職員人件費②		5,611	5,632	7,834	7,605			
	総事業費（①+②）		11,161	10,182	13,740	12,155			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷市レクリエーション協会補助事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	クラブ・団体の育成						
	目的	市民の健康と文化の向上並びに健全なスポーツ・レクリエーション活動の実施、普及を目的とし活動する刈谷市レクリエーション協会に対し補助を実施する。			主たる内容	市内のスポーツ・レクリエーション団体を東ね、各団体の指導育成、各種大会の開催及び指導者養成などの事業を実施する。			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	刈谷市レクリエーション協会加盟団体	事業期間	昭和22年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		・刈谷市民盆踊り大会の実施 ・加盟団体委託事業の実施		・刈谷市民盆踊り大会の実施 ・加盟団体委託事業の実施		・刈谷市民盆踊り大会の実施 ・加盟団体委託事業の実施		・刈谷市民盆踊り大会をはじめとする協会主催事業の実施 ・加盟団体委託事業の実施	
成果		各種事業を実施し、市民の健康と文化向上並びに健全なスポーツ・レクリエーション活動の実施及び普及を図るとともに、加盟団体の支援・育成に努めた。							
課題		市内のスポーツ・レクリエーションの更なる普及・振興を図るため、協会所属団体が主体性を持って継続的、組織的、計画的に活動を行うことができるよう支援する仕組み作りを行うことが必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標		加盟人数（人）			1,649	1,583	1,698	1,700	1,750
指標									
他市との比較検証		会員数 刈谷市1,698人・碧南市994人（市補助130,000円）・西尾市18人（市補助180,000円）・高浜市1人 安城市、知立市は協会なし							
C 事業コスト		単位：千円	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①	1,920	1,920	1,920	1,920	合計 1,920,000 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,920,000 円		
		一般財源	1,920	1,920	1,920	1,920			
	職員人件費 ②	5,611	4,928	5,484	5,323				
	総事業費（①+②）	7,531	6,848	7,404	7,243				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			ウイングアリーナ刈谷等施設管理事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	6	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	ウイングアリーナ刈谷、ウェーブスタジアム刈谷及びグリーングラウンド刈谷の管理及び運営を指定管理者に行わせることにより住民サービスの向上と経費削減を図る。	主たる内容	○体育施設の管理、運営 ○体育施設の利用受付 ○自主事業の開催					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令	地方自治法、刈谷市体育施設条例						
	対象者	施設利用者	事業期間	平成19年度～					
	実施方法	■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営	
成果		効率的な管理運営が行われている。市では開催が難しい自主事業が実施された。毎年の利用者数が伸びている。自主事業の教室の参加者数も毎年増加している。							
課題		都市公園内に施設があるため、管理区域に区分が生じ、利用者への対応がとりにくい面がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
成果指標		各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う市民の割合（％）			—	75.4	—	74.6	75.8
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			—	39.1	—	45.1	47.5
他市との比較検証		他市の施設管理、指定管理 直営 安城市、豊田市、西尾市、岡崎市、みよし市 知立市、碧南市、高浜市							
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		250,846	264,334	262,346	275,710	合計	262,345,747 円	
	財源	特定財源	37,624	37,986	41,053	34,721	需用費	64,535,337 円	
		一般財源	213,222	226,348	221,293	240,989	役務費	955,869 円	
	職員人件費 ②		3,156	3,168	3,525	3,802	委託料	192,910,000 円	
	総事業費（①+②）		254,002	267,502	265,871	279,512	使用料及び賃借料	3,944,541 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0		使用料及び手数料					
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			体育館等施設管理事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	業務係		
10	6	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放							
	目的	刈谷市内の体育施設（刈谷市体育館他7施設）の施設管理及び運営を指定管理者に行わせるなど効率的に行い、円滑な管理運営を図る。	主たる内容	○体育施設の管理、運営 ○体育施設の利用受付						
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令	地方自治法、刈谷市体育施設条例							
	対象者	施設利用者	事業期間	平成19年度～						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		・指定管理者及び直営による管理運営		・指定管理者及び直営による管理運営		・指定管理者及び直営による管理運営		・指定管理者及び直営による管理運営		
成果		指定管理を行っている施設の経費節減が図られた。								
課題		指定管理以外の施設のより円滑な管理運営方法の検討。体育館の施設維持老朽化対策。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
成果指標		各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う市民の割合（％）			—	75.4	—	74.6	75.8	
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			—	39.1	—	45.1	47.5	
他市との比較検証		他市の状況、指定管理 安城市、豊田市、西尾市、岡崎市、みよし市 直営 知立市、碧南市、高浜市								
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		136,823	145,119	154,009	159,195	合計	154,008,775 円		
	財源	特定財源	28,741	34,302	28,642	30,096	需用費	15,879,259 円		
		一般財源	108,082	110,817	125,367	129,099	役務費	285,109 円		
	職員人件費 ②		3,156	3,168	3,525	3,802	委託料	137,843,807 円		
	総事業費（①+②）		139,979	148,287	157,534	162,997	使用料及び賃借料	600 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0		使用料及び手数料				
29年度以降の事業費見込		0		財産収入 諸収入						

会計名			体育館施設整備事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	6	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	体育館等の施設の円滑な管理運営を図るため、 随時必要な整備を行う。		主たる内容	○設備の修繕及び整備工事				
	位置づけ	関連計画 第2次刈谷市スポーツマスタープラン 根拠法令							
	対象者	施設利用者他		事業期間	平成22年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O ハ 実 施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> リモートユニット取替修繕 非常用直流電源装置修繕 中央監視装置部品取替修繕 アリーナ照明ランプ取替修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 国旗バトン巻上機修繕 看板バトン巻上機修繕 空調設備自動制御機器修繕 空調設備冷却水ポンプ等分解修繕 空調設備吸水式温水発生機オーバーホール アリーナ及び卓球場暗幕取替修繕 南入口庇防水修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 維持保全計画等策定委託 		<ul style="list-style-type: none"> 自家発電ラジエーター取替修繕 冷温水発生機用冷却ポンプ取替修繕 冷温水ポンプ取替修繕 受変電設備改修工事 水冷チラー更新工事 中央監視装置更新工事 	
		成果	維持保全計画等の調査委託により、構造体の劣化状況や耐震診断等詳細な把握が得られた。						
課題		予期せぬ雨漏りなどにより維持保全計画の調査を行ったため、当初予定していた外壁、屋根、空調の改修を施工できず、老朽化が進んでいる施設のため計画的な整備が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
成果指標	各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに 取り組みやすいと思う市民の割合（％）		—	75.4	—	74.6	75.8		
成果指標	週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）		—	39.1	—	45.1	47.5		
他市との 比較検証	体育館施設 安城市2棟（S54、H12）、知立市1棟（S57）、碧南市1棟（H7）、高浜市1棟、西尾市5棟（S54、S59、H4、H5、H21）								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （決算）	28年度 （予算）	27年度 事業費内訳		
	事業費 ①		14,308	31,413	9,450	43,997	合計	9,450,000 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	委託料	9,450,000 円	
		一般財源	14,308	31,413	9,450	43,997			
	職員人件費 ②		1,403	1,408	313	2,662			
	総事業費（①+②）		15,711	32,821	9,763	46,659			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	教育部		
一般会計			学校開放事務費事業				担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	普及係		
10	6	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放							
	目的	学校教育に支障のない範囲で、小中学校の体育施設を地域住民のスポーツ活動の利用に供し、市民の健康の保持増進と体力の向上を図る。				主たる内容	○各小中学校運営委員会及び管理指導員による施設開放の実施 ○学校開放施設の修繕 ○競技用備品の購入			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン							
			根拠法令	刈谷市立小中学校体育施設等のスポーツ開放に関する規則						
		対象者	市民			事業期間	昭和52年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実績	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		・利用件数 9,742件 ・利用人数 223,716人		・利用件数 9,757件 ・利用人数 218,547人		・利用件数 9,876件 ・利用人数 209,476人		・利用件数 10,000件 ・利用人数 210,000人		
成果		・市民の健康の保持増進と体力向上に寄与している。								
課題		・施設の利用率向上を図るためスポーツ開放の見直しを進める。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動指標		学校スポーツ開放登録人数（人）			11,020	11,539	10,532	11,000	11,000	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①		16,893	20,249	20,039	21,618	合計	20,038,837円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	11,677,900円		
		一般財源	16,893	20,249	20,039	21,618	需用費	5,529,297円		
	職員人件費②		3,857	2,816	3,134	3,042	委託料	1,478,400円		
	総事業費（①+②）		20,750	23,065	23,173	24,660	備品購入費	1,353,240円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			スポーツ推進委員事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	6	2							
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○自主事業の開催 ○啓発冊子の発行 ○市民の要望に応じた実技指導の実施 ○学校、公民館等の教育機関その他行政機関が行うスポーツ行事又は事業への協力 ○定例会議の開催 ○研修会等への参加		
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ指導者の育成						
	目的	地域のスポーツ推進のために活動するスポーツ推進委員の支援を行う。							
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令	スポーツ基本法、刈谷市スポーツ推進委員に関する規則						
		対象者	市民、スポーツ推進委員	事業期間	昭和37年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ・啓発冊子の発行 4回 ・地域への推進員派遣 24回 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ・啓発冊子の発行 4回 ・地域への推進員派遣 24回 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ・啓発冊子の発行 4回 ・地域への推進員派遣 30回 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ノルディック・ウォークステーション ・啓発冊子の発行 ・地域への推進員派遣 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催	
成果		・地域のスポーツコーディネーターとして、スポーツの推進に努めた。							
課題		・スポーツ推進委員の資質の向上と技能の習得。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）		—	39.1	—	45.1	47.5	
指標									
他市との比較検証									
C事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		476	509	744	1,240	合計	743,746 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費	243,280 円	
		一般財源	476	509	744	1,240	需用費	353,764 円	
	職員人件費 ②		2,455	2,112	2,350	2,281	役務費	92,840 円	
	総事業費（①+②）		2,931	2,621	3,094	3,521	委託料	9,862 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							